

とんぼりニュース

道頓堀商店会報
http://www.dotonbori.or.jp

道頓堀商店会事務局
〒542-0071 大阪市中央区道頓堀1-7-21 中座くいだおれビルB1
TEL.06-6211-4542 FAX.06-6211-9764
発行人：上山 勝也

2018年
2月号
Vol.148

2018年1月29日
発行

2月の興行ご案内

大阪松竹座

泣いたらアカンで通天閣

笑って笑ってほろこ泣ける話題の小説が待望の初舞台化！
不器用な大阪人があったけの愛で紡ぐ浪速の人情物語！
2月1日(木)〜10日(土) 昼の部11時〜 夜の部15時30分
脚本・演出：わかぎあふ

出演：赤井英和 三倉茉奈

辻本祐樹 小川菜摘

桜花昇ほる 他

料金：等席12000円

一等席7000円

二等席4000円



喜劇 有頂天一座

昭和30年代を舞台に女剣劇の世界に巻き起る狂奏曲。座長の座を巡るの壮絶な女いくさが…。愚かな業欲を愛おしく包み込む人間賛歌！
2月16日(金)〜23日(金) 昼の部11時30分〜 夜の部16時〜
作：北條秀司(『女剣劇朝霧一座』より)

演出：齋藤雅文

出演：渡辺えり キムラコ緑子 林翔太(宇宙Six/ジャニーズJr.) 村田雄浩

料金：等席12000円

一等席7000円

二等席4000円

お問い合わせ：チケットホン松竹
0570-10001489



道頓堀ZAZA

Roger Walsh(ロジャーワルツ)監督作品
「独逸人」完成公開イベント

8日(木)19時30分

出演：三上寛 横井優夏 ほか
料金：2500円

(ドリンク付き、シークレット
パフォーマンス有)

お問い合わせ：
goldfingers@r4.dion.ne.jp
(三村)



榎木祐二 スペシャルライブ

10日(土)13時30分

出演：榎木祐二 浅田あつこ(ゲスト)

料金：5000円(CD付)

お問い合わせ：榎木音楽事務所 大阪事務所
061654112556



Magic Session

12日(月)祝19時30分

出演：鈴木大河 黒川智紀 片山幸宏

藤山新太郎 三木綾乃

向井結記 鈴木駿 稲垣愛弓

料金：2000円

お問い合わせ：東京イリュージョン(株)
TEL:031567812000
FAX:0315678120003



道頓堀
歌謡onステージ

26日(月)12時15分

出演：林健一 池上園美 高屋三佐江

中ひろみ 中峰美由(大石光雄)

何ノ田研二(AYA) 南さちこ

料金：前売2000円

当日5000円

お問い合わせ：道頓堀ZAZA
061621213005



2018年
2月の行事予定

3(土) 法善寺節分会

16時〜 水掛不動尊前

宗右衛門町商店街振興組合

回除けお化け餅つき

18時30分〜 相合橋

9(金) 四商店会合同ハトロール(予定)

17時〜 戎橋交番前

20(火) とんぼりリバーウォーク

賑わい創出連絡会

10時〜 スポタカ

21(水) 2月度定例役員会

14時〜 事務局

23(金) 四商店会合同ハトロール(予定)

17時〜 戎橋交番前



1月10日、今宮戎神社に参拝する伝統行事
「宝恵駕行列」が華やかに執り行われました。
当日はきびしい冷え込みとなり、時折小雨に
も見舞われたもの、なんとか持ち直し、無事
参拝、福をたくさん持ち帰りました。



芸妓さんの行列



出発に備える道頓堀商店会

宝恵駕はミナミの旦那衆が自分の最良の芸妓衆に
駕を仕立てて参拝させたのが始まり。
今年も芸妓や芸能人、福娘らが華やかな駕に乗り、
新春の街を練り歩きました。



▲先頭は芸妓・祐子さん。迫力の駕上げ!



▲出発の挨拶をした大助・花子さん。
「夫のディーン・フジオカです」



▲OSK日本歌劇団の皆さん。
中央左の虹架路万さんは角座公演
「レビュージャパン」主演。



▲先日退団を発表した
OSK日本歌劇団
トップスター 高世麻央さん。



▲2月公演「泣いたらアカンで通天閣」
で主演を務める赤井英和さん。



▲グリコの看板前で。

夜の部では頂いた福をお配りする
ために、宗右衛門町から道頓堀を練
り歩きました。
赤井英和さんも飛び入り参加で道行
く人から歓声があがりました。

▲戎橋で福笹の授与。

今年の抱負



新しい年がスターとして、まもなく1カ月。今年も良い年にしていきたいものです。会員の皆さんから2018年の抱負をいただきました。(順不同・敬称略)

- ① インバンド効果が進化し続け、皆様の商売にも影響していると思われまふ。このような状況を踏まえ、左記の3つの指針で取り組みたいと思います。
- ② 安全安心な街づくり
- ③ エンターテインメントでにぎわう街づくり

- ◆ 利用し、道頓堀に観光客がさらに集客し活気ある商店街になる様に努めます。
- ◆ すばり今年は「ライブエンターテインメントの街道頓堀」始動の年です。会員の皆様、道頓堀500に向けてアシストを宜しくお願いします。
- ◆ 道頓堀ZAZA 吉元常洋
- ◆ 大阪・道頓堀の老舗ぶく料理店として、伝統ある商品と新鮮で楽しめるサービスを提供していきたいと思ひます。
- ◆ 今年度は昨年以上に彩り豊かな公演を揃え、芝居の街、道頓堀の更なる活性化に向けて努めていく所存です。

- ◆ 担当しまして日が浅いため、会員の皆さまとの関係を構築することが今年一番の課題です。よろしくお祈りします。
- ◆ 海外より多くの方々が来館されています。今年も日本文化の上方浮世絵を道頓堀より世界へ発信し盛り上げます。
- ◆ 「安全第二」の言葉につきます。今年も道頓堀周辺でいろいろ仕事をさせていたたくことになりまふが、安全に作業し、皆さまにご迷惑をかけないよう気を引き締めたいです。

- ◆ 今年もよろしくお祈りします。
- ◆ 年頭よりの株高、不動産価格の上昇や必需品の値上げの傾向がありますが、バブル崩壊、リーマンショックの経験者として今年の座右の銘を「油断大敵」とし、心を引き締めたい。
- ◆ 地元大阪のお客様も楽しんでいただける道頓堀になれますよう努力いたします。
- ◆ 本年もよろしくお祈り致します。
- ◆ 2025年の万博招致に向け、役員の皆様と協働したく思ひます。同時に「ミナミの活性化」という目的を同じくする各協会、各団体との連携を図りたく考えます。

新年互礼会が盛大に開催

1月25日に「平成30年道頓堀商店会新年互礼会」が、パセラリゾーツなんば道頓堀店で行われ、地元選出の各議員、近隣商店会、団体・企業の代表の方々、商店会会員をあわせて、78名の参加がありました。上山会長に続き、大阪市商店会総連盟理事長の千田忠司様、大阪市中央区長の田端尚伸様の挨拶、大阪市経済戦略局長の柏木陸照様の大阪万博誘致へのアピール、そして中央消防署副署長の高橋卓司様の乾杯で乾杯がありました。交流の宴会半ばには、4月オープン予定の劇場「Gotta」の主役「たこ焼きの丞」のパフォーマー、OSK日本歌劇団の高世麻央さんと虹架路万さんによる「桜咲く国」も飛び出し、会場は大いに盛り上がりまふ。



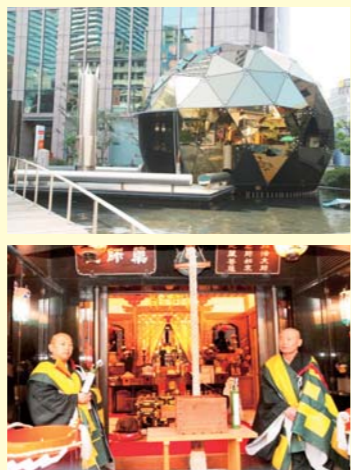
▲「Gotta」主役「たこ焼きの丞」らによるパフォーマンス。
▲新年互礼会の冒頭で挨拶する上山会長。

道頓堀街づくり情報

祭りは続けていくことが大切。

地元の元気を元に、企業・団体も一緒に運営する。北新地「堂島薬師堂節分お水汲み祭り」から

ミナミと双璧を成し、大阪を代表する歓楽街・北新地。その堂島薬師堂を中心に、古くから続く「節分祭り」と、平成に復活した「お水汲み」をひとつにした「堂島薬師堂節分お水汲み祭り」。今や大阪キタの冬の風物詩になっています。住人・お店企業を結んで祭りを行う、堂島薬師堂奉賛会会長・山本弘澄さんとサントリーホールディング株式会社・高谷和幸さんのお二人にお話を伺いました。



▶ モダンな堂島薬師堂が堂島アバンザの東側に水に浮かぶように建つ。

今年で15回目を迎える「お水汲み」ですが、どのような経緯で始められたのでしょうか。

節分には地元の堂島薬師堂奉賛会が江戸時代から続く「鬼追い」を伝え、堂島・北新地では花街の風習である「節分お化け」が伝えられていました。

街を挙げて、となつたのは平成15年(2003)、関西経済同友会の提言「水都大阪の再生」のための具体策として「堂島薬師堂お水汲み儀式」が提案され、地域各種団体と経済界の合同による実行委員会が発足したことから始まりまふ。最初の年は「お水汲み」



▲ 街を巡行する鬼役隊は企業からも参加。

節分の行事ですが、今年は2月2日(金)の開催です。

土日に当たる場合はその前日に行っています。

ビジネス街ならではのですね。堂島北新地という土地柄、企業からの参加というのは大きいのでしょうか。

町内や商店街だけではどうしても人手不足になってしまうのです。鬼追いの鬼役隊も企業から有志の応援が



▲ 祀られている弁財天の化身の龍。龍の操作と雅楽の生演奏は天理大学の学生によるもの。

加わっています。マンパワーと言ひまふが、住人・お店企業が力を合わせる仕組みを最初に作ったこと、奈良の薬師寺さんの全面的な協力を得られたことが大きかつたと思ひます。そうでなければ15回も続けられなかつた。元々地元が元気があつたからなのですが、キタの街を元気にしたいという共通の想いがあつたからできたと思ひます。

堂島アバンザでの芸妓の奉納舞も見所ですね。

現在、北新地の芸妓さんは5人。全員を見られるのはお水汲みの時くらいかもしれません。



▲ 北新地芸妓による奉納舞で「北新地音頭」などが舞われる。



◆ 堂島薬師堂節分お水汲み祭り

- 2月2日(金)
- 14時ごろ～ お水汲み
「鬼追い」の町まわり(堂島薬師堂)
- 18時ごろ～ 護摩焚き(北新地界隈)
- 18時20分～ 北新地芸妓の奉納舞(堂島アバンザ)
- 18時30分～ 龍の巡行・北新地「お化け」
(堂島アバンザ→船大工通り→堂島上通り→新地本通り→永楽通り)
- 19時ごろ～ 「鬼追い」の町まわり

聞き手…中田真弥子
協力…(有)OM環境計画研究所 大森淳平



▲ 左：堂島薬師堂奉賛会会長 山本弘澄さん
右：サントリーホールディング株式会社 高谷和幸さん

昨年は公演と重なつてしまつたのですが、今年には文楽からも人形が二体来る予定です。お初と徳兵衛が揃ひます。

「お化け」の華といえは北新地クイーンですね。

2年に一度選挙で選ばれていて、今年選挙するのは六代目です。選挙で決まると言へど、実行委員会からは手当てがないので、当日のお化けの衣装などはお店の方で用意されます。本日にキタの町衆の心意気で参加していただひたいです。クイーンに選ばれると年間通じて広報活動もあるので忙しくなると言ひます。

これだけの規模のイベントを行うに当たつて一番大変なことは何でしょうか？

全部大変です(笑)。気を遣つたのは、各団体の横の連携と財務ですね。事業としての収入は「竹筒護符」の販売と寄付です。今年には15周年記念で特大札を出します。良い材料なので原価も高いんですけど(笑)お祭りは続けることに意味があります。それが歴史になつていく。続けるべくみをつくるのが大切だと思ひます。